

平成 28 年度 第 3 回今宮工科高等学校・学校協議会（議事録）

日 時：平成 29 年 2 月 27 日 午後 0 時 20 分～

場 所：本校 視聴覚教室

参加者：

<協議委員>（敬称略）

関西福祉科学大学	伊藤 一雄
今工会（本校同窓会）会長	野田 昌洋
(株)エムシステム技研	加納 孝幸
萩之茶屋社会福祉協議会会長	田中 康夫（欠席）
いまみや小中一貫校校長	堀端 和彦（欠席）
P T A 会長	辻本 佳代

1 校長挨拶

2 本校の課題について

- 合同課題研究発表会（平成 29 年 2 月 27 日午前 10 時 30 分～）について
- 学校教育自己診断について
- その他

3 課題協議と提言 委：協議会委員 〔事〕：事務局（学校側） アンダーライン部：提言

委：合同課題研究発表会では、生徒が目標に向かって行動する様子が伝わった。人のために学んだことを使う姿勢が素晴らしい。楽しんでやっている様子やチームワークもよかった。後輩への良い見本になったと思います。プレゼンテーションでは、言葉、文章、写真、画像にそれぞれ役割を分担させるようにすると、もっとわかりやすくなる。今後、教員から生徒に教えてあげてほしい。

委：合同課題研究発表会では、全員が自分によく挑戦していて、たいへんよかったと思います。プレゼンテーションでは、もっと効果音を使用するなど、発表力を向上するとさらによくなると思います。

委：合同課題研究発表会では、どの班も一生懸命に発表していると感じました。1・2年生もしっかり先輩方（3年）の発表を見聞きしていたと思います。発表を通じて、生徒たちが今までに学んできたことを見ることができ、驚きだらけでした。1・2年生も今日の発表を参考に、今後、頑張ってもらいたいと思います。

委：合同課題研究発表会では、どの班もパワーポイントをよく使いこなしていた。課題研究らしい充実した内容であった。プレゼンテーションでは、どうしても早く話すようになるので、もう少しゆっくり話すようにしたほうがよいと思います。

委：合同課題研究発表会の様子を、中学校の生徒、保護者、先生にビデオ等で見てもらうようにしたら、良いPRになるのでは。

委：学校教育自己診断では、生徒や保護者の満足度が高い。工科高校（工

業高校)では、入学時より卒業時のほうが満足度が高くなる。これも、工科高校(工業高校)の良い点であると思います。

学校長 謝辞